協議事項１

令和４年度　第１回
加古川市地域公共交通会議

平荘地区における公共交通再編について

１．平荘地区の公共交通の現状

平荘地区における公共交通については、令和 2 年３月末の神姫バス路線の路線休止を受けて、その代替交通手段として令和２年４月１日より、かこバスミニ平荘ルートを運行している。しかし、利用者が少なく、令和３年度においては、１便当たり（片道）の平均乗車人数が 1.0 人未満となっている。

◆利用者数　（単位：人）

	令和２年度	令和３年度
利用者数	2,341	2,337
１便あたりの平均利用者数	1.0	0.9

２．再編方針

当該地域においては、集落が点在していることにより、居住地によってはバス停までの距離が長いことや、目的地となる病院、買い物施設等が少ないことが、利用者が少ない要因となっている。

このことから、従来の定時定路線型からデマンド型の区域運行に移行し、また目的地の範囲を地域周辺の病院、買い物施設等に拡大することにより、地域内のきめ細やかな運行や、公共交通網の維持及び地域住民の移動手段の確保を図る。

３．地域公共交通プランの位置づけ

施策：枝線の導入

内容：公共交通不便地域に加え、既存の路線バスを維持することが困難な地域や、高齢化等により新たな公共交通需要が生まれた地域において、小型車両を活用した日常生活を補完する枝線の導入を検討する。

４．再編（案）

乗合デマンドタクシー「チョイソコかこがわ」へ転換

- 運行形態　デマンド型
- 運行エリア　平荘町及び隣接する公共施設、病院、スーパー等
- 運行時間　平日のみ８時～16 時（週３日程度）
- 利用方法　会員登録制（平荘町の住民）
- 再編時期　かこバスミニ平荘ルートの休止（令和５年１１月末）
  チョイソコかこがわの運行開始（令和５年１２月予定）

５．今後のスケジュール

令和５年８月頃に地域公共交通会議を開催し、再編に係る路線の休止及び新たな区域運行について議案提出予定。